

【目次】

□9/10～9/16は自殺予防週間

□秋の始まりと交通安全指導

●9/10～9/16は自殺予防週間

いよいよ新学期が始まりました。はじめの1～2週間は、児童生徒の変化を見るための大切な時間です。いわゆる「小さなサイン」を見逃さないようにしましょう。

【見るポイントの例】

- ・児童生徒とあいさつを交わした時の様子
- ・髪型や服装、靴やカバンなど
- ・肌が見えている部分の状態（キズやアザなど）
- ・宿題の達成状況 など

また、可能であれば、学級通信等で「何か困っていることがあったら、放課後相談に来てくださいね」というようなメッセージを伝えておき、気になる児童生徒には声をかけましょう。

児童生徒から発せられるサインに注意を払い、不安や悩みを相談しやすい体制と環境を整えましょう。

<参考資料>

○文部科学省「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/046/gaiyou/1259186.htm

●秋の始まりと交通安全指導

9月21日から10日間の「秋の全国交通安全運動」が始まります。

今回の運動の重点は、①子供と高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保、②夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上、③自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底、飲酒運転の悪質・危険な運転の根絶です。

徒歩通学生に対しては、道路横断時の左右確認やドライバーに対する横断の意思表示、信号の遵守を指導しましょう。

自転車通学生については、この季節特有の事故として、「落ち葉による自転車スリップ事故」があります。県立学校の自転車通学生の事故状況をみると、道路上の落ち葉・濡れた路面やマンホールを原因とするスリップ事故は年間35件程度発生しており、自転車による自損事故の原因としては2番目に多い状況です。

自転車運転時は路面状況を十分に確認して危険回避できる運転を心がけること、転倒しても頭部を保護できるようにヘルメットの着用の徹底をすること、夕暮れ時が早くなることから早めのライトの点灯をすること等の指導をお願いします。

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課（URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>）